

까지

～まで（到達点）

日本語の「まで」に当たります。부터 と組んで範囲を作るのが基本形。「～までも」という驚きを表す用法もあります。

■ つけ方

用法	例	訳
時間の終点	다섯 시까지	五時まで
場所の終点	서울까지	ソウルまで
～から～まで	부터 ～까지	아침부터 밤까지
場所は 에서 ～까지	에서 ～까지	집에서 회사까지
～までに（期限）	까지	내일까지 주세요
意外・驚き	～までも	너까지?

■ 「まで」とどう違うか

到達点を示す基本は「まで」と同じです。다섯 시까지 일해요（五時まで働きます）。ここは迷いません。

起点との組み合わせに注意。時間なら 부터 ～까지、場所なら 에서 ～까지 です。집에서 회사까지（家から会社まで）。日本語はどちらも「から～まで」なので、前半だけ意識すれば足ります。

期限を表す用法もあります。내일까지 주세요（明日までにください）。日本語の「までに」に当たりますが、韓国語は 까지 のままです。

驚きを表すこともあります。너까지 그래?（君までそうなの?）。도 より感情が強く、「まさかそれまで」という含みが出ます。

■ 例文

- 1 오후 여섯 시까지 기다릴게요.
午後六時まで待ちます。
- 2 집에서 학교까지 삼십 분 걸려요.
家から学校まで三十分かかります。
- 3 이번 주 금요일까지 내 주세요.
今週の金曜日までに教えてください。
- 4 아침부터 저녁까지 비가 왔어요.
朝から夕方まで雨が降りました。
- 5 너까지 나를 의심해?
君までわたしを疑うの?
- 6 끝까지 최선을 다하겠습니다.
最後まで最善を尽くします。

■ 紛らわしいもの

부터
時間の起点は 부터、終点は 까지 です。対で覚えると使いやすくなります。
아침부터 밤까지

에서
場所の起点は 에서 です。時間の 부터 と分かれるので注意します。
집에서 회사까지

도
どちらも「も」に近い驚きを出せますが、까지 のほうが強く、「まさかそれまで」という含みになります。
너도 왔어?（君も） / 너까지 왔어?（君まで）

■ まちがえやすい点

- ✕ 집부터 회사까지
○ 집에서 회사까지
場所の起点は 에서 です。부터 は時間・順序に使います。
- ✕ 내일까지에 주세요.
○ 내일까지 주세요.
期限の「までに」も 까지 だけで表します。에 は要りません。
- ✕ 다섯 시까지 갔어요. — 「五時に着いた」の意味で
○ 다섯 시에 갔어요.
까지 は範囲の終点です。一点の時刻には 에 を使います。